

令和4年10月12日

大津町議会議長 桐原 則雄 様

大津町議会議員 三宮美香

自己研修成果報告書

大津町議会議員の自己研修に関する実施要綱第4条により、先に実施した研修について、次のとおり成果を報告します。

記

1. 研修日時

令和4年10月12日(水)

2. 研修先

椎葉村交流拠点施設 Katerie 椎葉村図書館「ぶん文 Bun」
宮崎県臼杵郡椎葉村大字下福良 1829-70

3. 研修目的

図書館を軸としたまちづくり
図書館運営

4. 成果(具体的に)

- 地域課題解決型サービスを念頭に置き運営している。
- 椎葉には高校がなく、子どもたちが一旦外に出てしまうが、「椎葉に帰りたい」と思えるような取り組みを行う。それを日本ミツバチの発想(日本ミツバチは気に入った巣箱でないと入らないが、一度気に入れば巣箱が同じ場所にあるかぎり帰ってくる)から考えオリジナルキャラクターを日本ミツバチにしている。
- 「ぶん文 Bun」はぶんぶんぶんを日本語の平仮名・漢字・英語で並べて多様性を表したものの。
- 日本の一般的な本の整理様式ではない分類で本を並べている。関係する本を近くに置くことで読書の幅が広がる。
- 村全体を見ても、子どもたちの学習機会が豊富とは言えない現状(書店がなく教材が入手困難・学習塾が無い・図書館が遠い)があるため、ICTと人材活用で「飛び出す司書」を採用したり、Zoomを活用し本棚を映しながらおすすめ本を説明。小中学校への配信。遠隔授業の実施等を通じた子どもの学力・リテラシー向上に取り組む。
- 情報発信のためにプロの力も活用し関係人口を増やす取り組みをしている。